



学校だより 枕崎市立別府中学校

令和6年2月19日 第11号

別府の風

「共に生き 共に学び 共に叶える ～別府の絆を誇りに～」

一校一風 「礼を正し 時を守り 場を清める」

別中ブログ



「生涯にわたっての学びと成長」

校長 真茅 孝洋

3学期スタートと同時に始まった受験シーズン。本校の3年生も無事に陸上自衛隊高等工科学学校、私立高等学校の受験を終え、あとは来月の公立高等学校の入試を残すのみとなりました。

先日、本年度の出願倍率も発表されましたが、ご覧になったでしょうか。寒暖差の激しい毎日が続いていますが、最後までしっかりと取り組み、それぞれの夢への第一歩を踏み出してほしいものです。

生徒の中には、無事志望校に合格して、ほっとしている人もいるかもしれませんが、ここで皆さんに考えてほしいことが一つあります。それは、「人は、いったい何歳まで勉強をしていくのでしょうか」ということです。合格通知をもらった途端に、勉強に対するやる気が失せてしまった・・・という人も中にはいるのではないのでしょうか。それとも、これから先のことも見据えて、さらに意欲を出し、さまざまな勉強に取り組んでいる人もいることでしょうか。

近年「生涯学習」という言葉がよく聞かれます。

「生涯学習」とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育・家庭教育・社会教育・文化活動・スポーツ活動・レクリエーション活動・ボランティア活動・企業内教育・趣味など様々な場や機会において行う学習という意味で用いられます。また、人々が、生涯のいつにおいても、自由に学習機会を選択し学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会を指すものとして「生涯学習社会」という言葉も用いられます。

つまり、人の学習は学校での学習だけではないということです。

去る2月4日、枕崎市民会館で行われた「生涯学習フェスティバル」に参加してきました。会場内には、生涯学習成果展として地域の方々が創作した短歌や書道などの作品が飾られたり、ホールでは活動・体験発表会として、枕崎高校や鹿児島水産高校の発表、自主学習グループの健康太極拳が披露されたりしていました。もしかすると皆さんのご家族や知人が発表するというので、見に行った人もいたのではないのでしょうか。どの作品・発表も日頃からの取り組みを生かし、この日のために十分考え、準備されたものでした。

「生涯学習」と同じ意味合いを持つ言葉に、「生涯スポーツ」や「生涯音楽」といった言葉もあります。

「生涯音楽学習」とは、すべての人々が生涯にわたって、そしてあらゆる次元で行う、自由な音楽活動(音楽の享受・表現・創造)そのものを意味する考え方です。また、生涯スポーツとは、健康の保持増進やレクリエーションを目的として、いつでも、誰でも、どこでも気軽にスポーツに参加できるスポーツのことを言います。

どちらにも共通するのは、「生涯にわたって学び続けていく」ということです。何について学んでいくかということは、人それぞれということでしょうか。

私の好きな言葉に「一生青春・一生感動」という言葉があります。相田みつをさんの詩で、以前何かの機会に紹介したこともあります。この言葉は「生涯学習」の考え方と似たところがあるように感じます。

「人は生涯にわたって何かについて学び続けることで、『一生青春』、つまり、生涯現役で、一生何か新しい発見をすることで成長をし、『一生感動』し続けていく」ということを考えさせられた生涯学習フェスティバルでした。

入学説明会

1月26日(金)に別府小学校6年生と保護者を対象に、パソコン室で入学説明会を行いました。

全体会では、校長あいさつ・生徒指導・生徒会・自転車通学関係・部活動関係等の説明を行いました。その後、施設参観や授業参観を行いました。

最後に模擬授業(数学)を行いました。内容は正の数における魔方陣を考えました。子どもたちは、楽しく授業に参加している様子が伺えました。中学校の授業の雰囲気を感じられ、また学習意欲が喚起されたことで、自信につながったことと思います。

中学校は、義務教育最後の3年間です。将来の進路を選択し、決定する大事な3年間になります。そして、子どもから大人への移行期であり、人生において、精神的にも身体的にも一番成長の著しい時期になります。今回の説明会で少しでも中学校のことを知り、中学校への意欲付けと中1ギャップの解消につながれば幸いです。

別府小学校6年生の皆さん、その保護者の皆様、入学を心よりお待ちしております。



地域ジュニア福祉体験教室

1月31日(水)に体育館で中学2・3年生は、鹿児島県介護実習福祉センターの皆様が来校し、地域ジュニア福祉体験教室を行いました。

高齢者疑似体験では、体験装具を着けることで、体の動かしづらさや目の見えにくさ等を体験し、高齢者の気持ちになって寄り添うことの大切さを学ぶことができました。

車いす体験では、車いすに実際に乗って動かしてみることで、その役割や機能を理解し、乗っている方の気持ちになってバリアフリーについて考えることができました。

高齢者や障がいのある人を理解し、周りの人たちを思いやる心を育むいいきっかけとなりました。鹿児島県介護実習福祉センターの皆様、貴重な体験・学習活動をしていただき、ありがとうございました。



小中合同空き瓶回収

1月21日(日)の朝7:00から、小雨が降る中、小中合同空き瓶回収を行いました。前日20日(土)の夕方に事前に搬入していただいた地域が半数近くあり、予想以上に早く活動を終えることができました。収益金は計29,427円でした。別府小学校と折半し、学校教育のために大切にさせていただきます。

保護者の皆様、前々日のケース配布から前日の事前搬入、当日の朝早くの活動等たくさんのご協力ありがとうございました。



学校関係者評価委員会

2月13日(火)に校長室で第3回学校関係者評価委員会が行いました。各学年の授業参観をした後、本校の1年間の取組状況をプレゼンし、評価していただきました。意見交換では貴重なご意見やご指摘をいただくことができました。今後の学校運営の改善に努めてまいります。

評価委員の皆様、ありがとうございました。



小・中・公連合同送別会

- 1 日時 令和6年3月26日(火) 18:30～
- 2 場所 俵責田公民館
- 3 会費 一人2,000円(但し弁当 飲み物等を含む)
- 4 申込 出席される方は、3月15日(金)までに連絡をお願いします。

- ①小学校PTA会員 → 小学校の各地域協議員へ
- ②中学校PTA会員 → 中学校の各地域協議員へ
- ③小中で重なっている会員 → 中学校の各地域協議員へ
- ④公連・老建会員 → 公連の会長へ

3月の主な行事予定

- 1(金) SC来校(午前)
- 5(火) 公立高校入試(～6日)高校生と語る会(2年) 農業体験学習(1年 ☆1年生は弁当持参)
- 9(土) 土曜授業 卒業生を送る会・クラスマッチ
- 11(月) 卒業式予行・同窓会入会式・卒業式準備
- 12(火) 第77回卒業式
- 13(水) 公立高校入試合格発表
- 15(金) 市民あいさつ運動
- 19(火) ALT来校
- 20(水) 祝 春分の日
- 22(金) 3学期給食終了、別府小卒業式
- 25(月) 修了式・大掃除
- 26(火) 辞任式(午前) 別府小・中PTA・公連合同送別会

